

中国語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34H1012	基礎中国語A1	2	1.0	1	春ABC	月3		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾1,2,3)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H1022	基礎中国語A1	2	1.0	1	春ABC	月3		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾4,5,6)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H1032	基礎中国語A1	2	1.0	1	春ABC	月3		井川 義次	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾7,8,9,0)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H2012	基礎中国語A1	2	1.0	1	春ABC	月4		井川 義次	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾1,2,3)主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H2022	基礎中国語A1	2	1.0	1	春ABC	月4		王 克西	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾4,5,6)主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H2032	基礎中国語A1	2	1.0	1	春ABC	月4		李 立冰	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾7,8,9,0)主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H3012	基礎中国語A1	2	1.0	1	春ABC	月5		王 克西	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成・総学3組対象 主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34H4012	基礎中国語A1		2	1.0	1	春ABC	月6	李 立冰	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	主として医学・看護・医療・芸術対象 主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H5012	基礎中国語A1		2	1.0	1	春ABC	火4	蘇 素卿	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2・総学5組対象(学籍番号末尾奇数)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H5022	基礎中国語A1		2	1.0	1	春ABC	火4	稀代 麻也子	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2・総学5組対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H6012	基礎中国語A1		2	1.0	1	春ABC	金2	廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾1,2,3)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H6022	基礎中国語A1		2	1.0	1	春ABC	金2	廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾4,5,6)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34H6032	基礎中国語A1		2	1.0	1	春ABC	金2	蘇 素卿	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾7,8,9,0)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34J1012	基礎中国語B1		2	1.0	1	春ABC	水2	佐々木 勲人	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾1,2,3)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34J1022	基礎中国語B1		2	1.0	1	春ABC	水2	佐々木 勲人	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾4,5,6)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34J1032	基礎中国語BI	2	1.0	1	春ABC	水2		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾7,8,9,0)主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34J2012	基礎中国語BI	2	1.0	1	春ABC	水1		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾1,2,3,4,5)主に日本語で授業を行いません。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34J2022	基礎中国語BI	2	1.0	1	春ABC	水1		佐々木 勲人	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾6,7,8,9,0)主に日本語で授業を行いません。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34J3012	基礎中国語BI	2	1.0	1	春ABC	木2		小栗山 恵	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成・総学3組対象 主に日本語で授業を行いません。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34J4012	基礎中国語BI	2	1.0	1	春ABC	木1		小栗山 恵	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	主として医学・看護・医療・芸術・総学4組対象 主に日本語で授業を行いません。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34J5012	基礎中国語BI	2	1.0	1	春ABC	金1		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2・総学5組対象(学籍番号末尾奇数)主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34J5022	基礎中国語BI	2	1.0	1	春ABC	金1		蘇 素卿	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2・総学5組対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34J6012	基礎中国語BI	2	1.0	1	春ABC	火3		佐々木 勲人	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾1,2,3,4,5,6)主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
34J6022	基礎中国語BI	2	1.0	1	春ABC	火3		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾7,8,9,0)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K1012	基礎中国語AII	2	1.0	1	秋ABC	月3		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾1,2,3)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K1022	基礎中国語AII	2	1.0	1	秋ABC	月3		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾4,5,6)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K1032	基礎中国語AII	2	1.0	1	秋ABC	月3		井川 義次	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾7,8,9,0)主に日本語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K2012	基礎中国語AII	2	1.0	1	秋ABC	月4		井川 義次	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	比文・日語・社会・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾1,2,3)主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K2022	基礎中国語AII	2	1.0	1	秋ABC	月4		王 克西	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	比文・日語・社会・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾4,5,6)主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K2032	基礎中国語AII	2	1.0	1	秋ABC	月4		李 立冰	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	比文・日語・社会・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾7,8,9,0)主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K3012	基礎中国語AII	2	1.0	1	秋ABC	月5		王 克西	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成・総学3組対象 主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34K4012	基礎中国語A11	2	1.0	1	秋ABC	月6		李 立冰	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	主として医学・看護・医療・芸術・総学4組対象 主に日本語で授業を行ないます。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K5012	基礎中国語A11	2	1.0	1	秋ABC	火4		蘇 素卿	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2・総学5組対象(学籍番号末尾奇数)主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K5022	基礎中国語A11	2	1.0	1	秋ABC	火4		稀代 麻也子	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2・総学5組対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K6012	基礎中国語A11	2	1.0	1	秋ABC	金2		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾1,2,3)主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K6022	基礎中国語A11	2	1.0	1	秋ABC	金2		廉 舒	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾4,5,6)主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34K6032	基礎中国語A11	2	1.0	1	秋ABC	金2		蘇 素卿	初修者を対象にしたこの中国語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾7,8,9,0)主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34L1012	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	水2		佐々木 勲人	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾1,2,3)「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行ないます。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34L1022	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	水2		佐々木 勲人	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾4,5,6)「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34L1032	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	水2		廉 舒	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	人文・応理・エシス・総学1組対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34L2012	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	水1		廉 舒	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾1,2,3,4,5)「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34L2022	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	水1		佐々木 勲人	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	比文・日日・社工・体育1・総学2組対象(学籍番号末尾6,7,8,9,0)「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34L3012	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	木2		小栗山 恵	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成・総学3組対象「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行いません。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34L4012	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	木1		小栗山 恵	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	主として医学・看護・医療・芸術・総学4組対象「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行います。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34L5012	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	金1		廉 舒	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2・総学5組対象(学籍番号末尾奇数)「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行います。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34L5022	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	金1		廉 舒	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2・総学5組対象(学籍番号末尾偶数)「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行います。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
34L6012	基礎中国語B11	2	1.0	1	秋ABC	火3		佐々木 勲人	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾1,2,3,4,5,6)「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行います。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34L6022	基礎中国語B11		2	1.0	1	秋ABC	火3	廉 舒	この授業では、すでに中国語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	社会・国際・資源・情報・総学6組対象(学籍番号末尾7,8,9,0) 「基礎中国語B11」は選択・自由科目だが、「基礎中国語B1」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行ないます。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

中国語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3451112	中国語圏の言語と文化A		2	1.0	2	春ABC	火5	蘇 素卿	「基礎中国語A1/A11」「基礎中国語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、中国語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として人文学類・情報科学類・医学類対象。「基礎中国語」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3451122	中国語圏の言語と文化A		2	1.0	2	春ABC	火5	廉 舒	「基礎中国語A1/A11」「基礎中国語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、中国語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として比較化学類、日本語・日本文化学類対象。「基礎中国語」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3451212	中国語圏の言語と文化A		2	1.0	2	春ABC	火6	廉 舒	「基礎中国語A1/A11」「基礎中国語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、中国語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として国際・生物・地球・応理・エンス・看護対象。「基礎中国語」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行います。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3451412	中国語圏の言語と文化A		2	1.0	2	春ABC	金4	蘇 素卿	「基礎中国語A1/A11」「基礎中国語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、中国語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として社会・資源・創成・知識・医療科・芸術対象。「基礎中国語」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行います。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3454112	中国語圏の言語と文化B		2	1.0	2	秋ABC	火5	廉 舒	「基礎中国語A1/A11」「基礎中国語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、中国語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として人文学類・情報科学類・医学類対象。「中国語圏の言語と文化A」の履修者に限る。日本語と中国語で授業を行います。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。



科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3454122	中国語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	火5		廉 舒	「基礎中国語AI/AII」「基礎中国語BI」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、中国語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として比較文化学類、日本語・日本文化学類対象。「中国語圏の言語と文化A」の履修者に限る。日本語と中国語で授業を行います。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3454212	中国語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	火6		廉 舒	「基礎中国語AI/AII」「基礎中国語BI」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、中国語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として国際・生物・地球・応理・エンス・看護対象。「中国語圏の言語と文化A」の履修者に限る。日本語と中国語で授業を行います。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3454412	中国語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	金4		廉 舒	「基礎中国語AI/AII」「基礎中国語BI」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、中国語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として社会・資源・創成・知識・医療科・芸術対象。「中国語圏の言語と文化A」の履修者に限る。日本語と中国語で授業を行います。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

中国語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3460012	応用中国語講読(1)A	2	1.0	2-4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3460022	応用中国語講読(2)A	2	1.0	2-4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3460032	応用中国語講読(3)A	2	1.0	2-4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3461012	応用中国語作文(1)A	2	1.0	2-4					生活文化に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3461022	応用中国語作文(2)A	2	1.0	2-4					生活文化に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3461032	応用中国語作文(3)A	2	1.0	2-4	春ABC	月5		李 立冰	生活文化に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3462012	応用中国語会話(1)A	2	1.0	2-4					社会生活に関する話題をテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3462022	応用中国語会話(2)A	2	1.0	2-4					社会生活に関する話題をテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3462032	応用中国語会話(3)A	2	1.0	2-4	春ABC	月6		王 克西	文化や文学に関するテーマについて、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3465012	応用中国語講読(1)B	2	1.0	2-4					生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3465022	応用中国語講読(2)B	2	1.0	2-4					生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3465032	応用中国語講読(3)B	2	1.0	2-4					生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3466012	応用中国語作文(1)B	2	1.0	2-4					文化や文学に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3466022	応用中国語作文(2)B	2	1.0	2-4					文化や文学に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3466032	応用中国語作文(3)B	2	1.0	2-4					文化や文学に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3467012	応用中国語会話(1)B	2	1.0	2-4					社会生活に関する話題をテーマとして、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目
3467022	応用中国語会話(2)B	2	1.0	2-4					社会生活に関する話題をテーマとして、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。詳細後日周知 2022年度開講せず。G科目
3467032	応用中国語会話(3)B	2	1.0	2-4					社会生活に関する話題をテーマとして、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。2022年度開講せず。G科目